

進路指導部原稿

○自身の進路を積極的に考え、自身の力に見合う進路を探究しよう

高校から先の進路は多岐にわたるため、3年間を通じて真剣に考え、自身に見合う進路を探究してもらいたい。2、3年生で進路を見定めている人も是非再考してみよう。自身に見合うとは、「自身の将来を見通すことができ、自身のもつ力を高められる進路先」となる。「自身はこんなものだ」と決めつけて進路を決定することはしてもらいたくない。高いレベルを求めることは、①自身の力を伸長すること、②より充実した学びや報酬を得られること、③ピア効果でより良い仲間と出会い自身のもつ力を最大限に伸長することで人生の充実につながる。「進路決定=高校生活のゴール」ではなく、総合的な探究の時間を用いてのキャリア教育に取り組むので真剣に取り組んで多くの知識と経験を得て後悔のない進路選択をしてもらいたい。

○日々の学習に真剣に取り組むことやルールを守ることの積み重ねが望む進路決定に繋がる

教務部、生徒指導の講話内容は進路決定へと確実に繋がる。「3年生だけ、受験期直前のみ頑張る」は間に合わないことが多い。学習面でいうと進学・就職の受験期に間に合わないことがあり、自身の進路先を狭める（日々の積み重ねでしか学力は身につかない）。ルールを守ることは、提出期限等に対してルーズになりやすい、面接試験がある場合には必ず見抜かれることがある。自身の将来を見越すことのできる進路を目指すために日々の生活を大切に送ろう！（授業・家庭学習に真剣に臨む、ルールを守る）